

VME  
I N T E R R U P T  
&  
I / O R E G I S T E R  
M O D E L R P V - 1 3 0  
取 扱 説 明 書

R E P I C

林 栄 精 器 株 式 会 社

東京都豊島区北大塚 1-28-3

TEL 03-3918-5326

<http://www.repic.co.jp>

## 目次

1. フロントパネル	1
2. ブロック図	2
3. 仕様	3
4. 機能	4
4. 1 インターラプトレジスタ機能	4
4. 2 インプットレジスタ機能	4
4. 3 アウトプットレジスタ機能	4
5. ボードの設定	5
5. 1 スイッチ及びジャンパー配置図	5
5. 2 ボードアドレスの設定	6
5. 3 割り込みレベルの設定	6
5. 4 ベクター指定の設定	6
5. 5 ジャンパーの設定	6
6. 内部レジスタ	7
6. 1 レジスタの種類	7
6. 2 LATCH1	7
6. 3 LATCH2	7
6. 4 R/SFF	7
6. 5 THROUGH	7
6. 6 PULSE	7
6. 7 LEVEL	8
6. 8 CSR1	8
6. 9 CSR2	8
7. コネクタピン配置	9
7. 1 J1コネクタ	9
7. 2 J-AUXコネクタ	10
8. 使用上の注意	11

## はじめに

この度 INTERRUPT & I/O REGISTER

(RPV-130) を選定していただき誠に有り難う御座います。

このモジュールの機能として、インターラプトレジスタ機能、  
インプットレジスタ機能、アウトプットレジスタ機能の3機能を搭載  
しております。

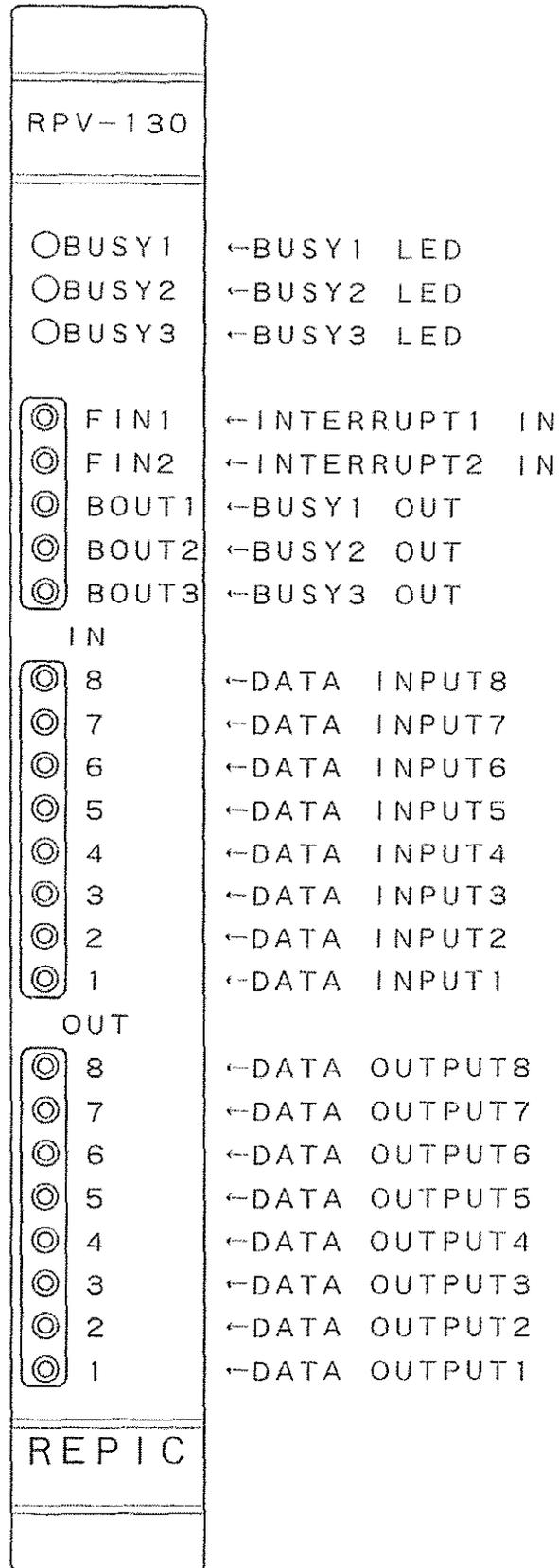
本モジュールをご使用になる前に、本説明書をよくお読み下さい。

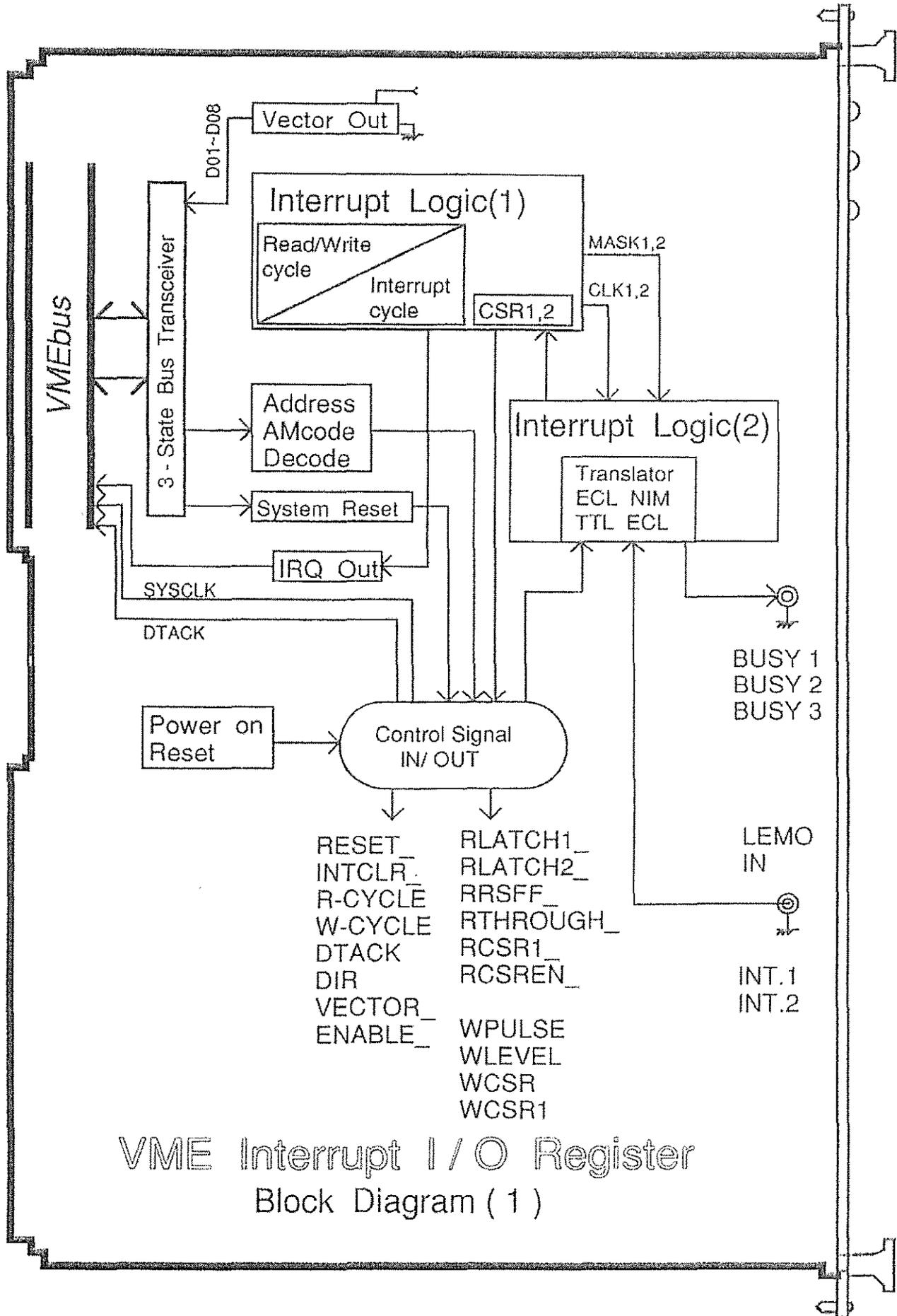
## 使用上の注意点

- ・ 本書に記載されている項目及び仕様は、将来予告なく変更することがあります。
- ・ 本製品の改造又は、誤った操作に起因する故障の場合、保証期間の有無に関わらず修理などのサービスは出来かねますので予めご了承下さい。
- ・ 本書及び、製品の内容に関しては万全を期しておりますが、ご不審な点、誤りなど、お気づきの点がございましたら、弊社迄ご連絡下さい。

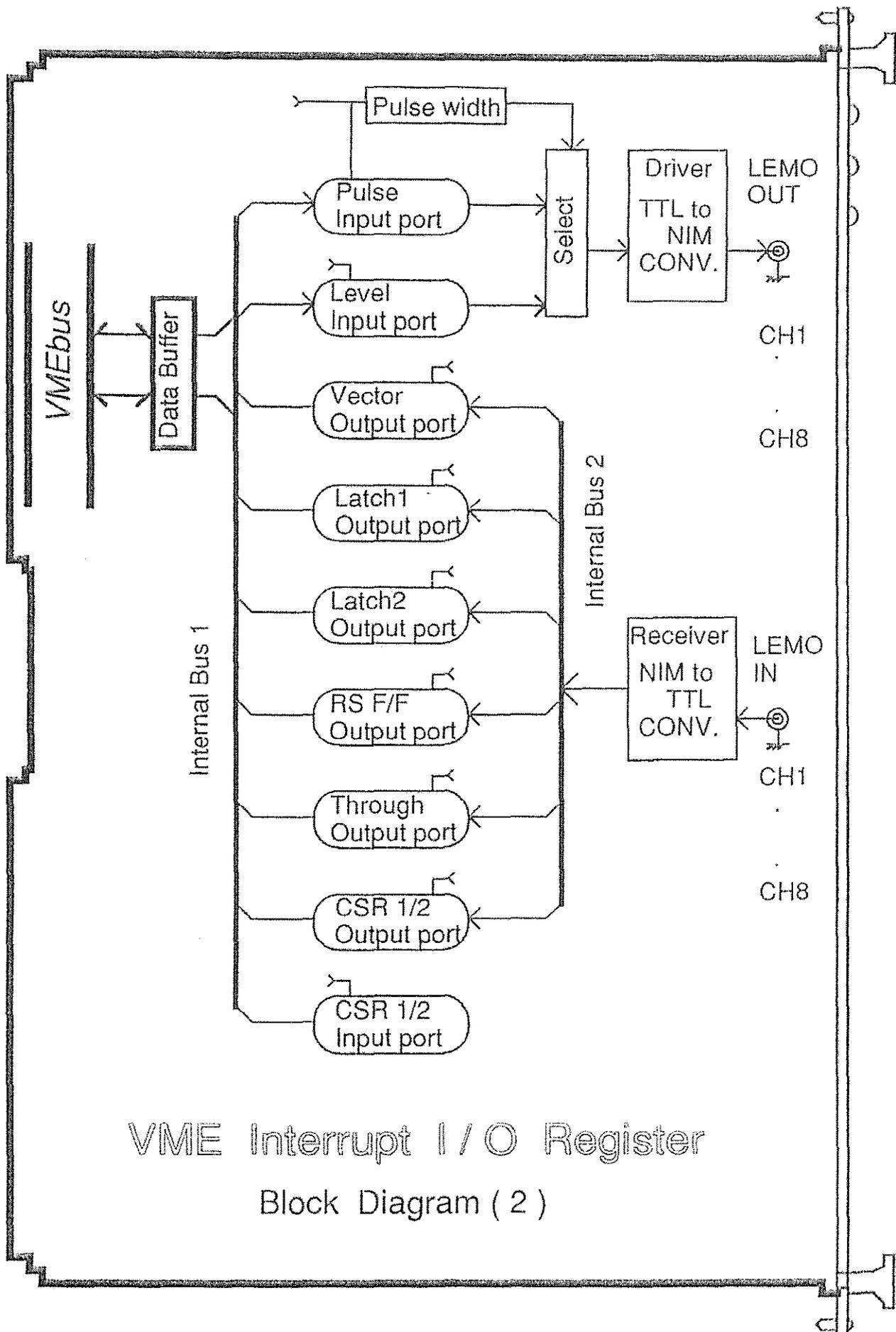
1998 林栄精器株式会社

# 1. フロントパネル





VME Interrupt I/O Register  
Block Diagram (1)



VME Interrupt I/O Register  
Block Diagram ( 2 )

### 3. 仕様

- ・ DATA INPUT : NIM信号 50Ωインピーダンス  
LEMO型コネクタ\*8
- ・ FAST1 INPUT : インターラプト入力1  
NIM信号 50Ωインピーダンス  
LEMO型コネクタ\*1
- ・ FAST2 INPUT : インターラプト入力2  
NIM信号 50Ωインピーダンス  
LEMO型コネクタ\*1
- ・ BUSY1 OUTPUT : FAST1 INPUTが入力されると出力します。(LED表示)
- ・ BUSY2 OUTPUT : FAST2 INPUTが入力されると出力します。(LED表示)
- ・ BUSY3 OUTPUT : DATA INPUTが入力されると出力します。(LED表示)
- ・ DATA OUTPUT : OUTPUT REGISTER出力  
NIM信号 50Ωインピーダンス  
LEMO型コネクタ\*8
- ・ SETUP TIME : INTERRUPT信号が入力され、ボード内でセットされる迄の時間  
DATA INPUT 1~8 SET TIME:14.3nS  
FAST INPUT SET TIME:2.7nS
- ・ BUSY1&2  
OUTPUT TIME : BUSY1・BUSY2が、出力される迄の時間:7.1nS
- ・ BUSY3  
OUTPUT TIME : BUSY3が、出力される迄の時間:42.8nS
- ・ INTERRUPT  
THROUGH TIME : INTERRUPT信号が、入力されマスターが  
データを取り込む迄の時間:5.7nS
- ・ プリント基板サイズ : VME規格ダブル・ユーロ・サイズ  
233.4(W)×160(D)
- ・ 消費電流 : +5V 1.9A

## 4. 機能

### 4-1 インターラプト・レジスタ機能

インターラプト信号として2チャンネルの入力があり、個々にインターラプトが掛けられます。  
インターラプトが入力されると、フロントパネルよりBUSYがNIM信号で出力され、LEDが点灯します。  
インターラプトが入力されBUSY信号が出力される迄の時間は、7.1nSです。  
インターラプト・セットのパルス幅は、min. 6.0nSです。

### 4-2 インプット・レジスタ機能

外部からのデータ入力(8CH INPUT)をVME経由で取り込みます。  
取り込み方法として2つのモードがあり、モードの指定は、VME経由で行います。  
LATCH MODE : 外部からのデータをフロントパネル入力のトリガのタイミングで、ラッチする。  
F/F MODE : 外部からのデータを非同期で内部のタイミングでラッチする。  
データ・インプットが入力されると、フロントパネルよりBUSYがNIM信号で出力され、LEDが点灯します。  
インターラプトが入力されBUSY信号が出力される迄の時間は、42.8nSです。

### 4-3 アウトプット・レジスタ機能

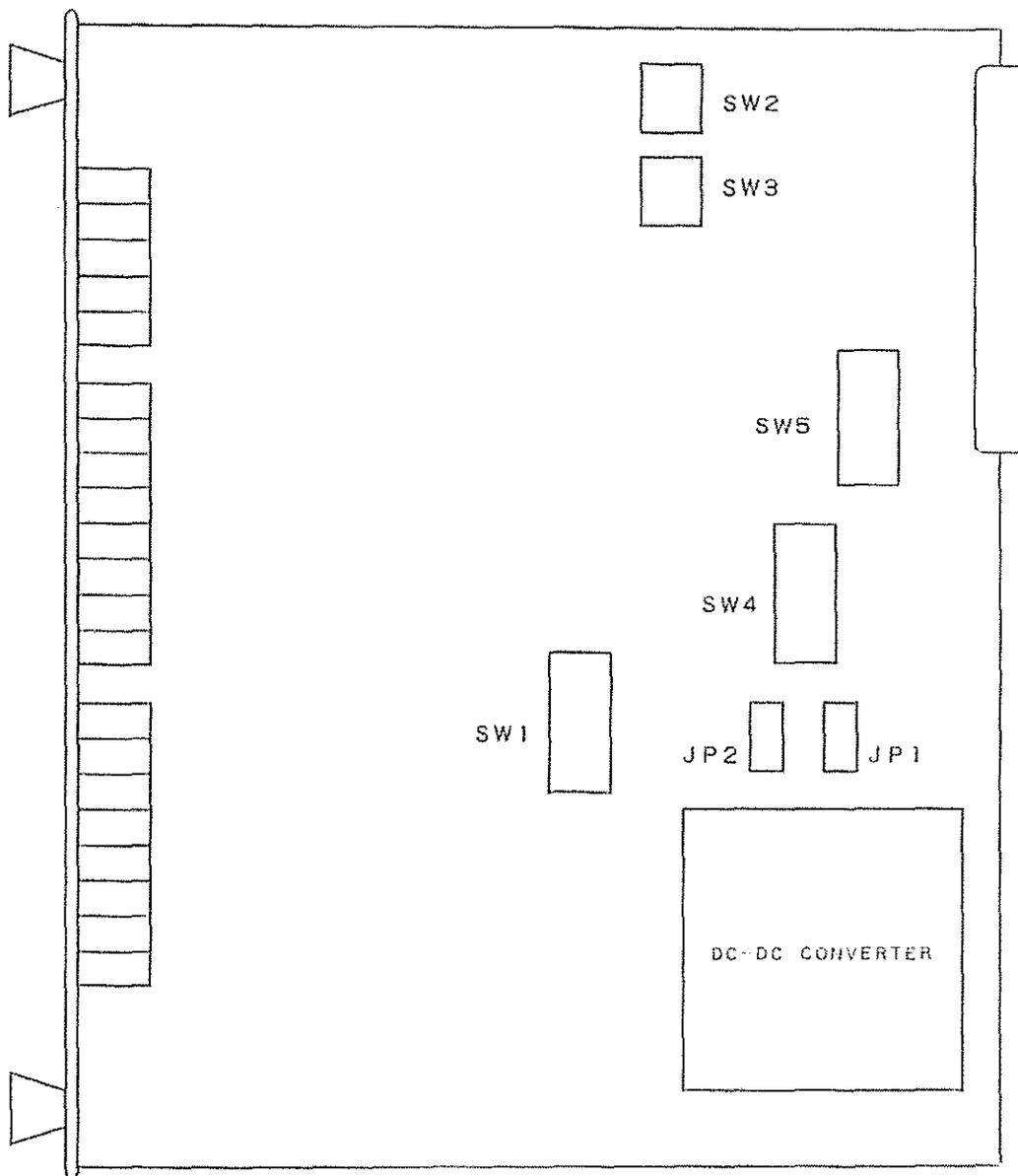
8チャンネル、NIM信号にてフロントパネルより出力されます。  
出力には、2つのモードがありモードの混在が可能です。  
PULSE MODE : パルス出力モード NIM信号 50Ωインピーダンス 200nS固定  
LEVEL MODE : レベル出力モード NIM信号 50Ωインピーダンス

## 5. ボードの設定

ボード上で設定できるスイッチ及びジャンパー

- |                    |           |
|--------------------|-----------|
| 1. ボードアドレスの設定      | (SW2、SW4) |
| 2. INTERRUPT IDの設定 | (SW3 1~3) |
| 3. 割り込みレベルの設定      | (SW5)     |
| 4. VECTORの設定       | (SW1)     |
| 5. -5V電源の供給選択ジャンパー | (JP1)     |
| 6. 供給電源のGND選択ジャンパー | (JP2)     |

### 5.1 スイッチ及びジャンパー配置図

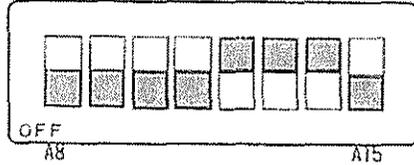


## 5. 2 ボードアドレスの設定

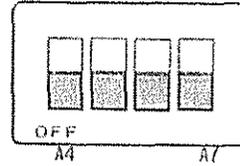
ボードアドレスは、SW2、SW4により設定します。

OFF側にて"1"がセットされ、下記設定例は、(8FF0)<sub>16</sub>を示しています。

SW4



SW2



このボードの占有アドレスは、(0000)<sub>16</sub>～(FFFF)<sub>16</sub>になります。

VMEbus short I/O ADDRESS (29、2D) をデコードされます。

## 5. 3 割り込みレベルの設定

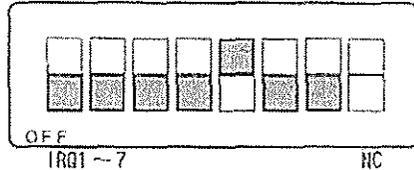
VMEbusのIRQ1～7を、SW5により設定します。

ON側にて"1"がセットされ、下記設定例は、IRQレベル5出力を示しています。

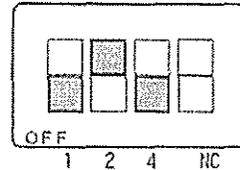
INTERRUPT IDは、SW3-1～3によりバイナリーで1～7に設定します。

OFF側にて"1"がセットされ、スイッチの状態は、SW5のIRQレベルと同じにします。

SW5



SW3

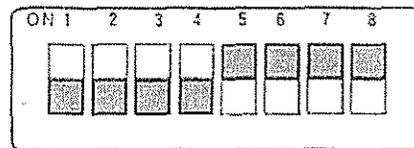


## 5. 4 VECTOR指定の設定

VECTORを指定することによりIRQ出力を停止します。

ON側にて"1"がセットされ、下記設定例は、(F0)<sub>16</sub>を示しています。

SW1

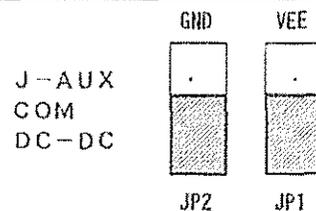


## 5. 5 JUMPERの設定

**−5V電源**の供給をDC-DCコンバータによるか、J-AUX (30PIN) コネクタによるかを選択します。

下記設定は、DC-DCコンバータを選択しています。

本モジュールは、DC-DCコンバータを装着して出荷されています。



## 6. 内部レジスタ

### 6. 1 レジスタの種類

本ボードの内部レジスタとして8つのレジスタがあります。

アドレス	MODE	READ/WRITE
XXX+0	LATCH1	READ
XXX+2	LATCH2	READ
XXX+4	R/S FF	READ
XXX+6	THROUGH	READ
XXX+8	PULSE	WRITE
XXX+A	LEVEL	WRITE
XXX+C	CSR1	READ/WRITE
XXX+E	CSR2	READ/WRITE

アドレス: XXXは、ボード上のSW2・SW4の設定値です

### 6. 2 LATCH 1 レジスタ

データの入力は、VME経由で取り込みます。

FIN1 入力のタイミングでラッチして取り込みます。

### 6. 3 LATCH 2 レジスタ

データの入力は、VME経由で取り込みます。

FIN2 入力のタイミングでラッチして取り込みます。

### 6. 4 R/S FF レジスタ

データの入力は、VME経由で取り込みます。

データを非同期で内部回路のタイミングでラッチして取り込みます。

### 6. 5 THROUGH レジスタ

データの入力は、VME経由で取り込みます。

入力されたデータをそのまま取り込みます。

### 6. 6 PULSE レジスタ

アウトプット レジスタ機能の出力モードを設定します。

NIM標準パルスとして出力し、パルス幅は、200ns固定です。

ビット	名称
D7	OUT8
D6	OUT7
D5	OUT6
D4	OUT5
D3	OUT4
D2	OUT3
D1	OUT2
D0	OUT1

## 6.7 LEVEL レジスタ

OUTPUT レジスタ機能の出力モードを設定します。  
NIM標準レベルとして出力します。

ビット	名称
D7	OUT8
D6	OUT7
D5	OUT6
D4	OUT5
D3	OUT4
D2	OUT3
D1	OUT2
D0	OUT1

## 6.8 CSR1 レジスタ (コントロール・ステータス・レジスタ1)

ビット	WRITE	READ
D7	.....	BUSY3
D6	ENABLE3	ENABLE3
D5	.....	BUSY1
D4	ENABLE1	ENABLE1
D3	MASK 1	MASK 1
D2	.....	.....
D1	CLR1	.....
D0	CLR3	.....

## 6.9 CSR2 レジスタ (コントロール・ステータス・レジスタ2)

ビット	WRITE	READ
D7	.....	BUSY3
D6	ENABLE3	ENABLE3
D5	.....	BUSY2
D4	ENABLE2	ENABLE2
D3	MASK2	MASK2
D2	.....	.....
D1	CLR2	.....
D0	CLR3	.....

● BACKPLANE CONNECTOR PIN配置

Pl: VME Bus

PIN	ROW A	ROW B	ROW C
1	D00	B BSY*	D08
2	D01	B CLR*	D09
3	D02	AC FAIL*	D10
4	D03	BGO IN*	D11
5	D04	BGO OUT*	D12
6	D05	BG1 IN*	D13
7	D06	BG1 OUT*	D14
8	D07	BG2 IN*	D15
9	GND	BG2 OUT*	GND
10	SYS CLK	BG3 IN*	SYS FAIL*
11	GND	BG3 OUT*	B ERR*
12	DS1*	BR0*	SYS RESET*
13	DS0*	BR1*	L WORD*
14	WRITE*	BR2*	AM5
15	GND	BR3*	A23
16	DTACK*	AM 0	A22

PIN	ROW A	ROW B	ROW C
17	GND	AM1	A21
18	AS*	AM2	A20
19	GND	AM3	A19
20	IACK*	GND	A18
21	IACK IN*	SER CLK*	A17
22	IACK OUT*	SER DAT*	A16
23	AM4	GND	A15
24	A07	IRQ 7*	A14
25	A06	IRQ 6*	A13
26	A05	IRQ 5*	A12
27	A04	IRQ 4*	A11
28	A03	IRQ 3*	A10
29	A02	IRQ 2*	A09
30	A01	IRQ 1*	A08
31	-12V	+5V STDBY	+12V
32	+5V	+5V	+5V

● J-AUX. CONNECTORS PIN配置 (-5V電源)

PIN NO.	ROW A	ROW B	ROW C
1	SN 1	GND	SN 2
2	SN 3	GND	SN 4
3	SN 5	GND	GND
4	CK *	GND	CK
5	SG *	GND	SG
6	CL *	GND	CL
7	-2V	-2V	-2V
8	-15V	CE	+15V
9	-5V	-5V	-5V
10	-5V	-5V	-5V

●使用上の注意

モジュールをVMEクレートに挿入、取り出しをするときには必ず電源を切ってから作業を行って下さい。